

## 平成 27 年度 第 4 回市民活動サポートセンター運営懇話会 会議概要

平成 28 年 2 月 25 日（木）18:30～20:25  
横須賀市立市民活動サポートセンター

出席者	8 名…柏崎、澤田、神津、島田、妻沼、永野、吉田、高橋
欠席者	3 名…井上、岩堀、西條
事務局	2 名…市民生活課 山中、安陪
指定管理者	2 名…NPO 法人 YMCA コミュニティサポート 高橋、沼崎
傍聴者	0 名

- 配布資料
- 1 市民活動サポートセンター例月実績報告・利用者の声
  - 2 のたろんフェア 2016 報告
  - 3 施設分野別実施計画にかかるアンケートの実施について
  - 4 YMCA コミュニティサポート 2016 年度事業方針・計画書（案）
  - 5 サポートセンターデータベース登録・新規異動団体
  - 6 平成 28 年度運営懇話会日程（案）
  - 7 市民協働推進補助金・企画提案型モデル事業プレゼンテーションスケジュール

### 1 報告事項

#### 1-（1）利用状況・利用者の声について

指定管理者及び市民生活課から資料 1 に沿って報告した。

（指定管理者：汐入について）

- ・ 1 月の利用者が昨年比減だが、のたろんフェア関連の清掃キャンペーンを昨年度は 1 月に実施しているためと考えられる（今年度は 2 月に実施）。
- ・ 利用者の声にあった故障した DVD プレイヤーの対応について、YMCA コミュニティサポートが所有しているポータブル DVD プレイヤーを貸出備品とし、常設のモニターに接続して対応することとした。

（市民生活課：久里浜・追浜について）

- ・ 前回の運営懇話会で提案いただいた利用促進についてのポスターを作成。各行政センター・コミュニティセンターへ掲示依頼を行った。

（懇話会構成員からの質問・意見）

- ・ 久里浜・追浜のポスターについては、汐入にも掲示してはどうか。汐入まで来なくても自分たちの活動地域で作業したい、という方もいると思うが。  
→ぜひお願いしたい。（市民生活課）
- ・ DVD プレイヤーの使い道は。  
→利用者の方が活動に関連する DVD を見ながら会議を行うなどするためのもの。（指定管理者）
- ・ 他にも物品の寄附はあるか。

→大きくてオープンスペースに設置できていないが製本機がある。希望があれば使用いただける。また、小型のマイクセットがあり、小規模の会議等に使用可能。（指定管理者）

- ・ 寄附されたものに寄附者の名前等の記載はあるか。

→記載している。しかし、今回の DVD プレイヤーは側面に貼っていたため、わかりづらかったかもしれない。

→ただ、寄附されたものであっても長くサポートセンターで使用されていれば、利用者にとってはあって当たり前のものになってしまう。寄附されたものだから壊れたらお終いということであればもっときちんと周知すべき。利用頻度が高く常設すべきものであれば、なんらかの形で調達するか、市と協議する必要もあるだろう。（指定管理者）

## 1 - (2) のたろんフェア 2016 報告

指定管理者から資料 2 に沿って報告した。

(指定管理者)

- ・ 2 日目があいにくの荒天だったため、館外ブースをすべて館内に移動した。強風のため館外にテントや横断幕を出せず、のたろんフェアを開催していないと思った方もいたようだった。
- ・ 今年度は、サポートセンターやのたろんフェアをまったく知らないという方がポスターやチラシを見て参加してくれたボランティアが多かったことが特徴的。
- ・ FM ブルー湘南にフェア 1 日目のショッパーズプラザでのステージイベントに対するお褒めのハガキが届いた。
- ・ 自分のブースの片づけが終わると帰ってしまう団体が多かったが、今年は会場の撤収まで一緒に行ってくれる団体が多かった印象。参加団体に自分たちの力でフェア全体を作り上げるという意識が根付いてきた。

(懇話会構成員からの質問・意見)

- ・ 新聞記事等にはなったか。
  - 事前のトピックとして神奈川新聞に、また日曜日の読売新聞、火曜日の J-com に取り上げていただいた。
  - のたろんフェアが恒例化しており、新しい情報が少なくなっている。（指定管理者）
- ・ ショッパーズプラザでの横須賀フラ協会のステージに、米軍基地メンバーの参加があり、その時間帯はかなりの集客があった。こういった国際交流の場のようなその年の目玉となる情報を新聞社等へ投げ込んではどうか。
  - ぜひ参考にしたい。（指定管理者）
- ・ ショッパーズプラザステージの出演は、プレイイベントとフェア 1 日目のどちらかということだったが、両日とも出演している団体があったように思うが。
  - 詳細は担当に確認しないとわからないが、今回応募団体数が多かったためどちらか 1 日のみとしている。両方出演しているとすれば、サポートセンターの PR を依頼している団体。
  - もともとステージイベントは、どぶ板通りで実施していたが、季節がら参加団体が少なく、ショッパーズプラザで実施するようになった。ユーストリームで中継を行ったり、ショッパーズプラザでの実施が認知されてきたことで、希望団体が増えすぎてしまったという状況。

- 今回、時間を調整し、参加できる団体を定員より各日2団体ずつ増やしたが、多すぎるという所感。来年度以降は徹底する必要があると考える。（指定管理者）
- ・団体のブースで、メーカーの協力を得て障害者用のリハビリ装具の実演を行った。パネル展示のみだけでなく、新しい活動紹介の方法を検討してみてもどうか。
  - よい取り組みだったと思う。参考にしたい。（指定管理者）
- ・初めて来場された方にはよいが、複数回来ている人にとっては毎年同じという印象を受けた。また、ミニ展示の場所が目につきにくい。
  - 会場レイアウトは試行錯誤を重ねている。今回は天候の影響で館外ブースを館内に持ち込んだため、ミニ展示がより目立たなくなってしまった。（指定管理者）
- ・フリーマーケットをしている団体が、活動紹介よりも販売することが一番になっており、目的が変わってしまっているのでは。スタンプラリーの紙が商品で隠れて見えない団体もあった。
  - 毎年の課題。参加団体説明会では必ず目的を伝えている。スタッフが注意してまわっているが、販売しているうちに団体名やスタンプラリーの紙が隠れてしまう。（指定管理者）
- ・フリーマーケットを減らして発表の場を増やしてみたらどうか。
  - お気持ちはわかるが、資金調達をすることも団体の大事な活動。ご理解いただきたい。（指定管理者）

### **1－（3）施設分野別実施計画に係るアンケートの実施について**

市民生活課から資料3に沿って報告した。

（市民生活課）

- ・前回の懇話会でアンケート実施についてお示しできず、懇話会への報告が事後になってしまったことへのお詫び。
- ・第2回市議会定例会にて結果を報告予定。アンケート集計結果を含め、懇話会へも報告予定。

（懇話会構成員からの質問・意見）

- ・現在、館外でテントを張って実施しているイベントはどうか。
  - 現段階では具体的な方法はお示しできないが、できるだけ利用者の方に不便をかけないように考えていきたい。（市民生活課）
- ・1階に施設があることで障害者や一般の方にも立ち寄りやすい環境がある。3階に移転したことで、利用者数が大幅に減少するのでは。また、サポートセンターと市民活動団体とで築いてきたイベント等が、外から見えづらくなることは団体にとってはマイナス要素が大きい。
  - 移転が確実となれば、そういったことも考慮しなければいけないと考えている。
  - 施設配置適正化計画はあくまで計画であり、今後、アンケート等をもとに分野別計画を検討していく。施設ごとの課題も多い。現段階では必ず実行するというものではないのでご理解いただきたい。また、このアンケート以外にも説明会等で直接市民のみなさんのご意見を伺うことも検討をしている。（市民生活課）
- ・3階へ移転した場合のメリット・デメリットはそれぞれあると思うが、他自治体の市民活動支援施設へ行くと横須賀のサポートセンターは恵まれていると感じる。市の財政状況を考えると難しいのかもしれないが、できれば現在のまま存続してもらいたい。

### 1－（４）平成 28 年度事業計画について

指定管理者から資料 4 に沿って報告した。

（指定管理者）

- ・当資料は NPO 法人 YMCA コミュニティサポートの法人としての事業方針・計画であるため、サポートセンターの管理運営業務と、サポートセンターを中心とした自主事業と、NPO 法人としての独自事業がすべて含まれている。

（懇話会構成員からの質問・意見）

- ・特になし。

（座長）

- ・この件については来年度の懇話会でも取り上げる予定。

## 2 議題

### 2－（１）データベース登録団体と公益性の判断について

指定管理者から資料 5 に沿って前回以降の新規登録・異動団体について説明した。

（懇話会構成員からの質問・意見）

- ・特になし。

### 2－（２）運営懇話会座長の改選について

市民生活課より資料 6 に沿って改選方法の見直しおよび座長の改選について説明があった。

（市民生活課）

- ・運営懇話会の継続性を担保するという観点から、慣例により座長と構成員の改選時期を隔年としていたが、平成 29 年度より同時改選としたい。
- ・そのため、今回のみ座長任期を平成 28 年度末までとする。
- ・市の審議会等に関する指針により委員の在任期間が 5 年を超える構成員以外から座長を選出したい（今回は全員が候補となる）。
- ・また、次回からの構成員の選考は、市民生活課にて行うこととしたい。

（懇話会構成員・事務局からの質問・意見）

- ・同時改選はよい。当初は改選による混乱を防ぐため隔年改選をしていたが、現在は改選後も何人かのメンバーは残ってくれている状況であり、継続性は問題ない。しかし、選考については、市民協働という観点で、なにか行うときは市と市民と一緒に決めていくべきではないか。同時改選となれば市民生活課にて行わざるを得ないが、なにかよい仕組みがあれば。（指定管理者）  
→市民生活課にて選考を行うが、事前にサポートセンター館長や懇話会座長へヒアリングを行うことも検討している。（市民生活課）

- ・市民生活課による選考では、応募者がどういう方かわからないのではないかと。サポートセンターの意見を聞いてもらえれば。
- ・座長と構成員の改選時期が隔年になっていることを初めて知った。同時改選にすることはわかりやすくなってよい。

話し合いの結果、今回の座長・座長職務代理者の任期を平成 28 年度末までとし、選考方法は今後懇話会にて検討していく、ということで合意した。

(立候補あがらず)

- ・現在職務代理をしていただいている柏崎さんをお願いしたい。(懇話会構成員)
  - (全員の拍手)
  - 柏崎座長に引き続き平成 28 年度の懇話会座長を引き受けていただき、全員で承認。
- ・座長職務代理については座長の指名により、引き続き澤田さんに引き受けていただくことで了承。

### 3 その他

#### 3- (1) 平成 28 年度運営懇話会開催日時について

事務局から資料 7 に沿って説明した。

(出席者にて日程調整)

- ・第 1 回～第 3 回は 5、8、11 月の第 3 水曜日に、第 4 回は 2 月の第 4 水曜日で決定。

#### 3- (2) 市民協働推進補助金・企画提案型モデル事業応募状況等について

事務局から当日配布資料に沿って応募状況とプレゼンテーションの日程について説明した。

#### 連絡事項

(事務局)

- ・平成 28 年 2 月 14 日に市民表彰があった。市民公益活動に貢献された団体として、運営懇話会でご意見をいただいた候補から指定管理者に 3 団体を推薦いただき、「津久井の自然を守る会」「手作りオモチャの会」「横須賀災害ボランティアネットワーク」が表彰された。
- ・平成 28 年度第 1 回運営懇話会は平成 28 年 5 月 18 日 (水) 18:30～サポートセンターにて開催予定。

以上